

水害から守る 県道207号線を閉鎖!!



6月20日(土) 22時から、勝山地内県道207号線において、木曽川からの浸水を防ぐための遮断ゲート「勝山陸閘」の操作訓練が行われました。

訓練は、大雨により木曽川の水位が上昇したことを想定して行われ、県道207号線を約1時間通行止めにし、勝山陸閘の動作確認や機械部分、遮水具合などを細かく点検しました。

坂祝町及び町消防団、木曽川を管理する木曽川上流河川事務所、県道を管理する可茂土木事務所など総勢約90人が訓練に参加し万が一の水害に備えました。



教えて！消防団のこと！

■ 消防団って何？

消防署と連携して、火災を始めとするさまざまな災害への対応や訓練、予防・啓発などを行う組織のことです。地域における消防防災リーダーとして、平常時・非常時を問わず地域に密着し、安全・安心を守ります。



■ 消防団員と消防署員って何が違うの？

消防署員は常勤の地方公務員で、常時消防業務に専念しています。消防団員は、普段は各自の仕事(会社員や自営業など)に就きながら地域の火災や災害時に現場へ駆けつける、非常勤特別職の地方公務員です。

非常時に消防署員だけでは守り切れない部分を消防団が補って一緒にまちを守っています。



消防団員を募集しています。 ※対象 坂祝町に在住または在勤している18歳以上の方

坂祝町を災害から守るため、現在在籍している団員は、家庭と両立しながら日々、誠心誠意活動に取り組んでいます。しかし、近年は若い世代の入団が少なく、この町を未来へ守り続けていくためには、皆さんの若い力が必要です。消防団の本来の役割は消火活動や防災活動ですが、活動を通じて地域のことを深く知ることができるほか、職場や学校とはまた違う、同世代の仲間との絆も生まれます。町内に在住・在勤されている18歳以上の方であれば、どんな方でも大歓迎です。

私たちの活動に、ぜひ力を貸してください。
一緒に坂祝町を守りましょう！

問い合わせ先：

総務課消防担当 ☎66-2401

